

行事報告書(研修)

報告者：大地 祥子

行事名	甲山研修
実施日時	平成26年11月13日(木曜日) 10時～14時30分 晴れ
場所	甲山森林公園内
テーマ	晩秋の植物観察
講師	児玉勝久講師
参加者数	44名
内容 (項目と概要)	<p>今日の研修会は2014年8月から10月の気象と自然の説明を受けた。</p> <p>今月の樹「ヤツデ」この植物は日陰に強く大気汚染にも強い木で、晩秋から初冬かけ円錐花序を出し雄性先熟の両性花を咲かせる。</p> <p>次に葉の紅葉・黄葉の色付く要因や色付き方、その仕方の話を伺い、その後公園内を観察した。</p> <p>観察のコースは事務所～西門～野外ステージ(昼食)～北門付近～展望台～県民の森みくるま池～みどり橋～事務所</p> <p>観察した主な植物</p> <p>オオシマザクラは上部の葉は落葉し、下部の葉は紅葉がみられた(桜もみじ)</p> <p>マメガキは果実と黒点のある紅葉した葉が美しい(柿もみじ)</p> <p>ハゼノキは小葉のあちこちから色付きが始まり紅葉していた(樺もみじ)</p> <p>ヤマウルシ、ヌルデの紅葉(漆もみじ)</p> <p>ナツツタは紅葉し葉柄を残し葉を落としていた(蔦もみじ)</p> <p>アカメガシワは黄葉、草本ではアオツヅラフジ、カエデドコロ、ヤマノイモ等の黄葉</p> <p>ラクウショウ、ケヤキ等は褐葉し味わい深い色づきであった。</p> <p>ヒメヤシャブシ、オオバヤシャブシは緑のまま落葉していた。</p> <p>他にクロガネモチ、ウメドキは赤、ヒサカキは黒の果実を付けていた。</p> <p>ミニ研修は榎本さんの「ユングもびっくり深層心理」のゲームで自分の心を見つめる時間を持った。</p> <p><資料>①今月の樹「ヤツデ」 ②研修資料「2014年の8～10月の気象と自然」</p>
まとめ 感想	秋晴れの下、和やかにもみじ狩りを楽しみました。



イロハモミジ



アカメガシワ



イヌザンショウの果実